

**平成 30 年度 (公社)精密工学会秋季大会関連事業  
「新技術講演会－産学・産産連携への集い－」参加募集のご案内**

本年度の秋季大会でも、企業の皆様に精密工学分野の研究機関との共同研究や関連企業とのビジネス交流の機会を提供させていただくため、標記講演会を開催します。第一部では、本学会賛助会員の会が企画する新技術講演会として、昨年度の講習会「スマートファクトリー最前線！～IoTで進化するものづくり現場」で大変好評だったフジクラ 柏木正浩 様による「Deep Learning 技術によるものづくり革新」を講演いただきます。従来、人手に頼らざるを得ないプロセスにおいても Deep Learning 技術を用いることで高品質化、自動化が可能となり始めています。それらの取り組みをご紹介します。第二部では、地元北海道でご活躍の企業二社から、元気のある技術をご紹介します。そして第三部では、日本のものづくりを支えている中小・中堅企業を支援することを目的として創設された「精密工学会ものづくり賞」について、受賞された企業に会社・製品・技術等の紹介を行っていただきます。夜の部では、技術交流会（懇親会）を開催し、大学・公設研究所・企業の研究者および参加企業皆様の交流を行っていただきます。この講演会では、会員、非会員を問わず、ものづくりに関係する研究者と企業の方の交流を深めて頂き、企業の皆様にとって産学・産産連携のきっかけの場となることを期待しています。一般の方や学生の皆様も是非ご参加ください。

主催：公益社団法人精密工学会

日時：2018年9月5日(水) 14:00～19:00

会場：函館アリーナ「サブアリーナ」

<http://www.zaidan-hakodate.com/arena/access.html>

第一部 ニューテクノロジーフォーラム「AIで進化するものづくり」	
14:00-14:05	精密工学会「賛助会員の会」会長挨拶 マツダ(株) 菖蒲田 清孝
14:05-14:50	基調講演：Deep Learning 技術によるものづくり革新 (株)フジクラ 柏木 正浩
第二部 地元企業による技術紹介「元気な道産子ものづくり」	
14:50-15:05	国内最速挿抜機の開発製作について (株)メデック
15:05-15:20	三次元形状計測，材料物性測定，CAD モデリング，CAE を連携した現物融合デジタルエンジニアリングの展開 (株)A I S 北海道
15:20-15:30	＜休憩＞
第三部 先端企業・技術紹介セッション「日本のものづくりの底力」	
15:30-15:35	精密工学会ものづくり賞について 大阪大学（本会副会長） 遠藤 勝義
15:05-17:30	先端企業・技術紹介「日本のものづくりの底力」 受賞企業 12社（仮）
夜の部 技術交流会	
17:40-19:00	技術交流会（函館アリーナ「多目的会議室 B」）

- ・講演会参加費：無料(会員，非会員を問いません)      ・技術交流会参加費：2,000 円（当日会場受付にてお支払ください）
- ・申込み期限：2018 年 8 月 27 日(月)
- ・申込み先：公益社団法人精密工学会（URL：<http://www.jspe.or.jp/>） 事務局（電話 03-5226-5191 FAX03-5226-5192）
- ・申込み方法：本会ホームページ（上記 URL）より「参加申込フォーム」をダウンロードし、氏名、所属、連絡先等を記入し、件名に「新技術講演会参加」と記載の上、E-mail：[jspe\\_jspe@jspe.or.jp](mailto:jspe_jspe@jspe.or.jp) に送付ください。  
または、FAX（03-5226-5192）にてお申込み下さい。